

# ウェザーニューズにおける 衛星利用の現状と今後

平成15年11月6日（木）  
株式会社ウェザーニューズ

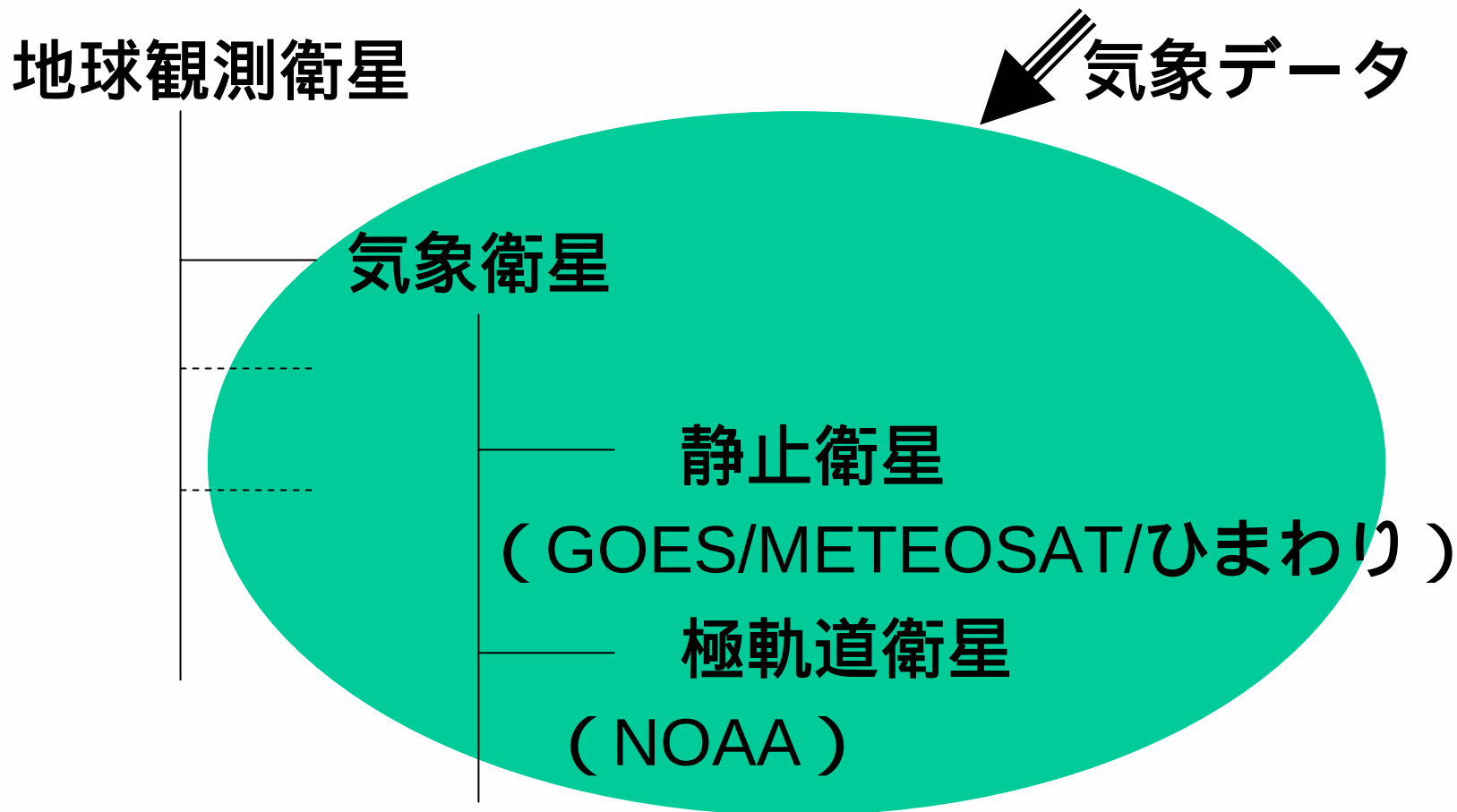


# 目次

1. ウェザーニュースと衛星の関わり
2. ウェザーニュースにおける気象衛星データの活用実績
3. 過去の利用事例
4. ウェザーニュースにおける将来利用について
5. 気象衛星データ利活用の過程
6. 提言

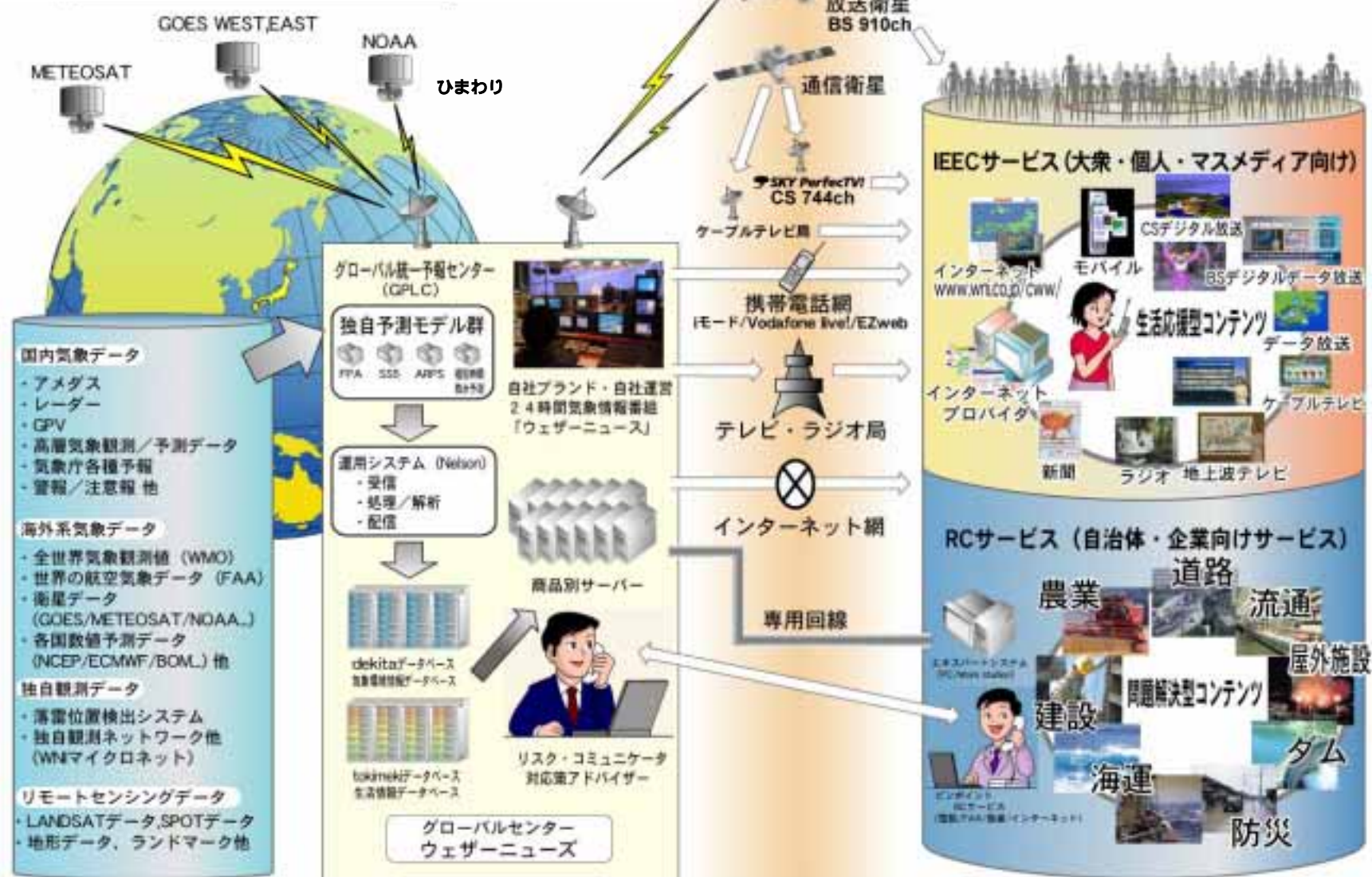
参考：ウェザーニュースの概要

# 1. ウェザーニュースと衛星の関わり



# 気象コンテンツメーカーの仕組み

2003.10更新



## 2 . ウェザーニュースにおける 気象衛星データの活用実績

### 1 ) R C サービス ( 企業等 )

- ・船会社 ( 最適航路支援 ) ・自治体 ( 防災 )
- ・ J A ( 農作業支援 ) ・航空会社 ( 運航支援 )
- ・テーマパーク ( イベント運営支援 ) など

### 2 ) I E E C サービス ( 一般大衆向け )

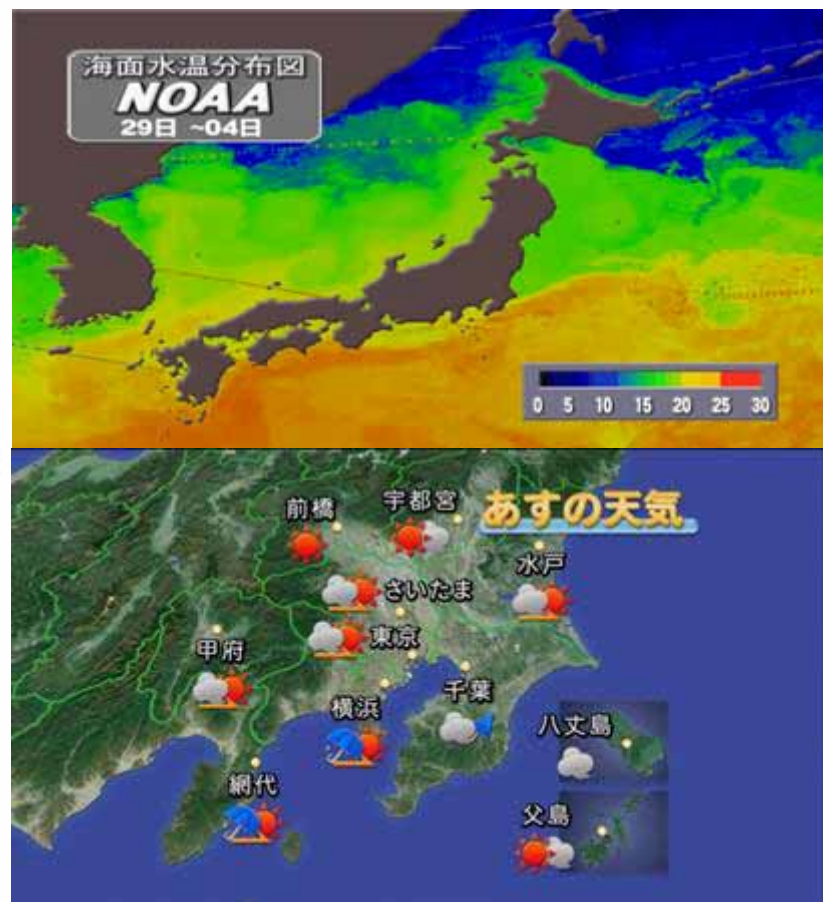
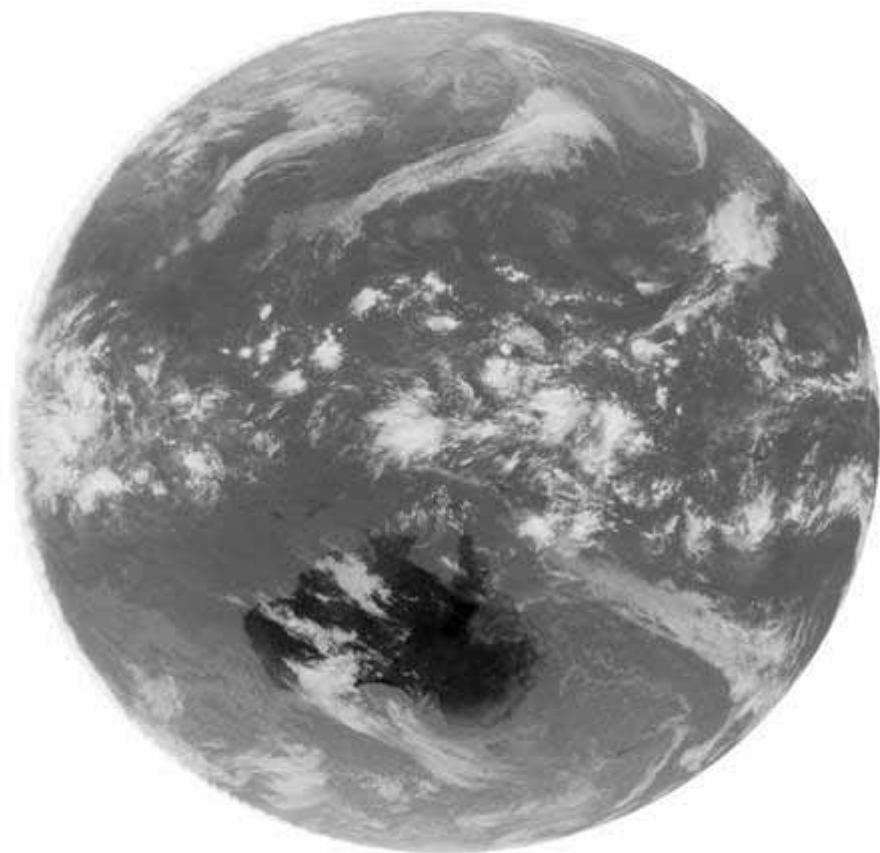
#### 【媒体の広がり】

新聞 → T V → C A T V → W e b → 携帯電話

お茶の間のテレビに、気象衛星が出ていない日は無い

### 3 . 過去の利用事例

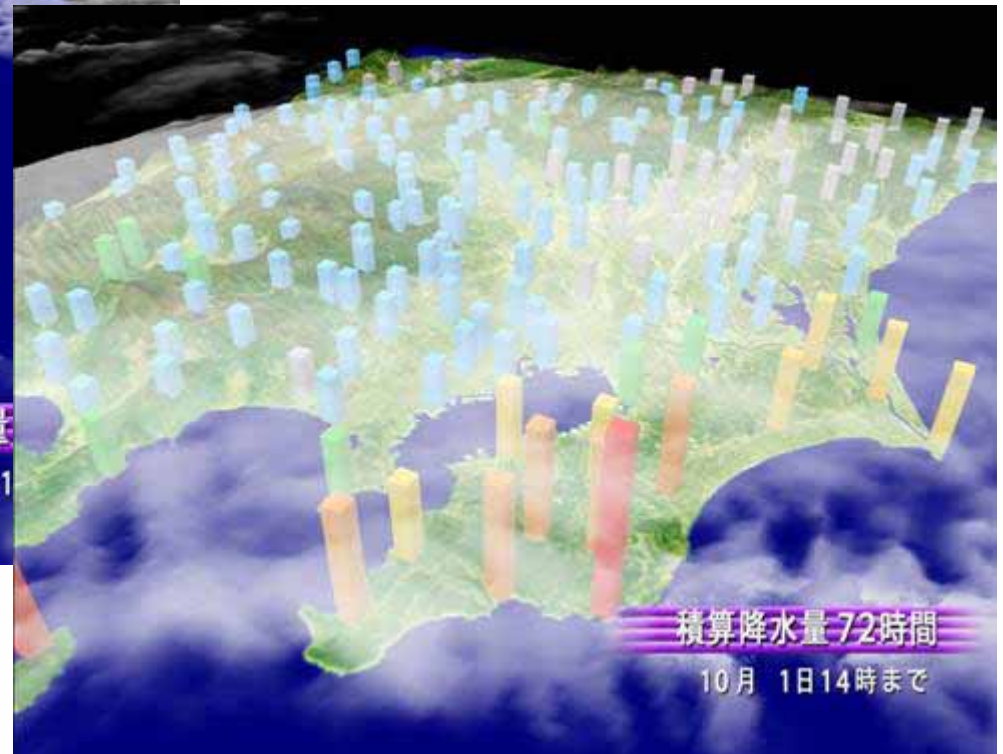
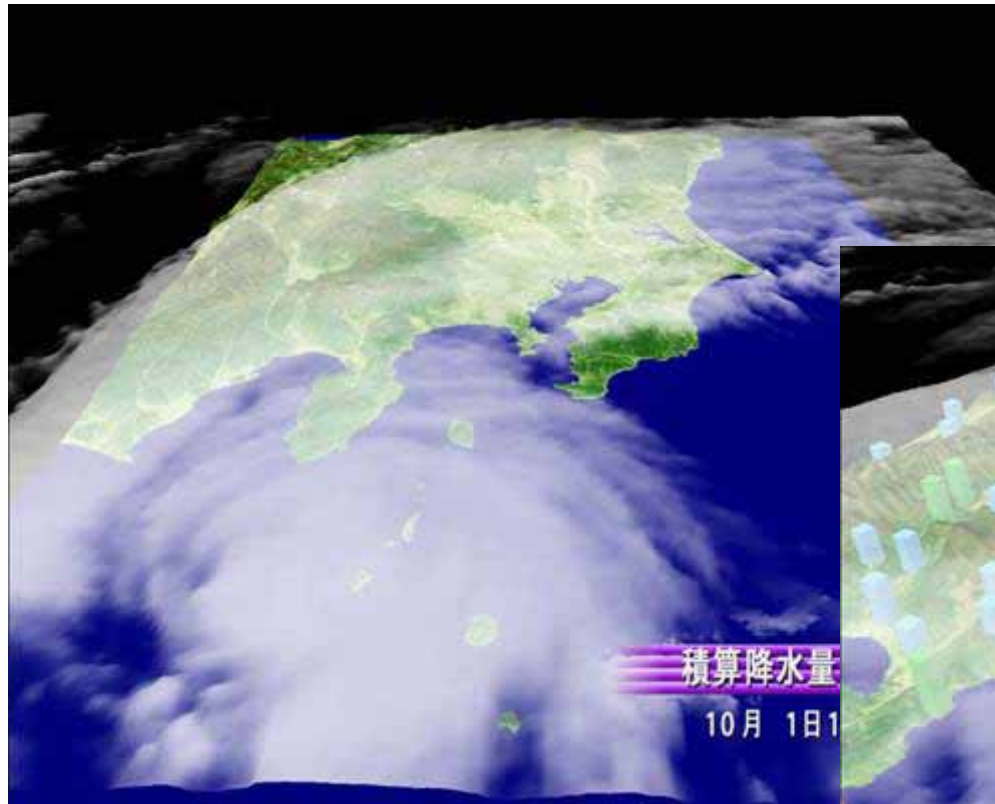
# 参考：放送シーン事例（１）



# 参考：放送シーン事例（2）



# 参考：放送シーン事例（３）



## 4 . ウェザーニュースにおける 将来利用について

### ■ 独自数値予報モデル初期データ

独自の数値予報モデルに取り組む為の基本技術としてデータ同化手法等を計画中。

気象データとしての気象衛星データ利用の時代から、環境データとしての地球観測衛星データ利用の時代へ

## 5 . 気象衛星データ利活用の過程

下記会議体を通じた利活用の議論・決定プロセス

- 気象データの利活用
- 配信体系
- 費用負担等
- データ提供者：気象庁
- データ利用者：気象事業者、放送局、航空会社等

1990年（平成2年） 気象庁データ利用者協議会  
}

2003年（平成15年） 気象振興協議会・第一部会

## 6 . 提言

### 利用者の視点での衛星データ利用

気象データにおいては、気象庁データ利用者協議会から始まって、一般の人々に広く受け入れられる現状に繋がった。

はじめにコンセプト（例：Free & Unlimited Access To The Data）を確認し、どんなデータが必要か？どのような運営体系を構築していくか？といった事を議論する枠組みが作られることを、衛星データ利用についても期待する。

## 参考：(株)ウェザーニューズの概要

- 設立 : 1986年（昭和61年）6月
- 資本金 : 17億650万円
- 従業員数 : 751人（2003.5現在）
  - ・国内 : 464人 ・国外 : 287人
- 拠点 : 世界13カ国（地域）36地点
- 上場市場 : 東証1部（コード：4825）
- 売上高 : 単独 80億9400万円  
連結 116億4600万円

【2003年（平成15年）5月現在】

# グローバル展開(世界13カ国・地域 36地点)



